

天野山金剛寺で多宝塔をピンクにライトアップ

～女性が祈りを奉げた女人高野の寺院でピンクリボン運動～

明治の終わりころまで女人禁制がとられていた高野山。入山できなかった女性たちが訪れた、弘法大師ゆかりの寺院は古くから「女人高野」と呼ばれ、女性の願いや祈りが奉げられてきた。

今回、「女人高野」として知られる天野山金剛寺（河内長野市）では、10月1日（火）のピンクリボンデーに多宝塔をピンク色にライトアップする。

これは金剛寺が治承4（1180）年に鳥羽上皇の第三皇女八条女院の御祈願所にもなり、「女人高野」として、多くの女性の祈りや願いを受け入れてきたことから、「乳がんで悲しむ人を一人でも減らしたい」との思いからスタートしたピンクリボン運動に賛同して実施するもの。

当日は株式会社yamagiwaの協力により多宝塔をライトアップするほか、金堂では女性の健康と幸福を祈願する法要が午後7時から営まれる。また、特別に内陣の扉が開けられ、参拝者は金堂の外から、国宝大日如来坐像を拝観することができる。

さらに、市が乳がん検診受診のチラシを来場者に配布することで、乳がんの早期発見に向けた啓発活動も行う。



日時： 令和元年10月1日（火）午後6時～8時（入山は午後7時30分まで）

場所： 天野山金剛寺（河内長野市天野町996、TEL0721-52-2046）

拝観料： 200円／大人（ただし女性と中学生以下は無料）

※河内長野市では現在、「女人高野」をテーマに日本遺産の認定を目指している。女人高野と呼ばれてきた寺院や女人堂を有する自治体（具体的には宇陀市（奈良県）、九度山町・高野町（和歌山県））と連携して、認定申請を行い、女性が祈りを奉げたまちとして、各地域の魅力創造と活性化を図っていく。今回、多宝塔のライトアップをするにあたっては、九度山町の慈尊院で以前からピンクリボンデーにライトアップが行われていることから、金剛寺でも同様の取り組みを実施することとなった。

お問い合わせ

河内長野市教育委員会生涯学習部（☎0721-53-1111）

天野山金剛寺（☎0721-52-2046）